



一人ひとりに 満足していただける医療を



看護部のご案内



ご挨拶

立川メディカルセンターグループは、1956年8月1日に立川医院が新潟県長岡市に開院、1962年12月医療法人「立川綜合病院」となり、現在は、「悠遊健康村病院」、「柏崎厚生病院」という3つの病院のほか、透析施設、訪問看護ステーション、介護老人保健施設、グループホーム、支援センター、健診センターなどの12の施設、看護とリハビリテーションの2つの学校を持ち、総病床数1031床となり、看護系職員の数1091名(2025年4月)を数えます。2016年60周年の節目の年に立川綜合病院が長岡市上条地区に新築移転いたしました。

先輩方によって築かれた地域からの信頼を継続しながら、社会や医療情勢の変化に対応し、多様性を受け入れ、より良い医療・看護の実現に向けて、多職種と共にチャレンジし続けたいと考えています。24時間365日患者に寄り添う私たちは、チーム医療の要です。大切なのは「共感力」です。看護師一人ひとりが、笑顔と優しさと温かい手で安心を届け、相手の思いを感じる心を持って患者と向き合い、安全を最優先にチーム医療を推進する重要な役割があります。そのために、専門職として必要なスキルとチームで協働できる力を身に付け、自信と誇りを持って質の高い安全・安心な看護が提供できることを目標にしたいと考えています。当センターの理念「患者さん一人ひとりに満足していただける医療を提供する」を基軸に、看護部では以下に示す理念のもと組織作り、育成に取り組みます。

当センターには、様々な病院や施設があり、人材育成と働きやすい環境づくりに力を入れています。あなたが目指す理想の看護師として、一步一步成長されるよう、全力でサポートいたします。



社会医療法人立川メディカルセンター

看護部長 深澤 恵

理念



Face to Faceで取り組む3つの約束で信頼される看護(助産)・介護を目指し「患者の生きる力」を支えます。

共感	育成	チャレンジ
患者さん一人ひとりに向き合い、心に寄り添い、真心でケアします。	ともに学び、ともに教え、ともに育ち、学び続け、柔軟に対応できる質の高い看護(助産)・介護を提供します。	「もっといい医療を提供する」ために、多様性を受け入れ、仲間とともに取り組み続けます。

基本方針

- 患者・利用者の人権・自立・尊厳を重視し、かつ予防的な視点で、生命を救い、回復を図り「生活の質」の改善と向上に貢献します。
- 医療・ケアの最終実施者として、さらに、患者の代弁者として倫理的感性を研ぎ澄まし、集中的な観察力と臨床判断、行動によって患者を守り、支え、多職種と協働して患者家族も含めたチーム医療の充実を図ります。
- 実践能力、指導力、管理能力、チームとして協働する力を身に付けられる人材育成を推進し、自己研鑽に励むことで専門職として自律し、安全・安心で質の高い看護(助産)・介護を提供します。
- 立川メディカルセンターの看護(助産)・介護職員として誇りを持ち、社会人基礎力を身に着けた組織人として行動し、病院の発展と健全な経営に貢献します。

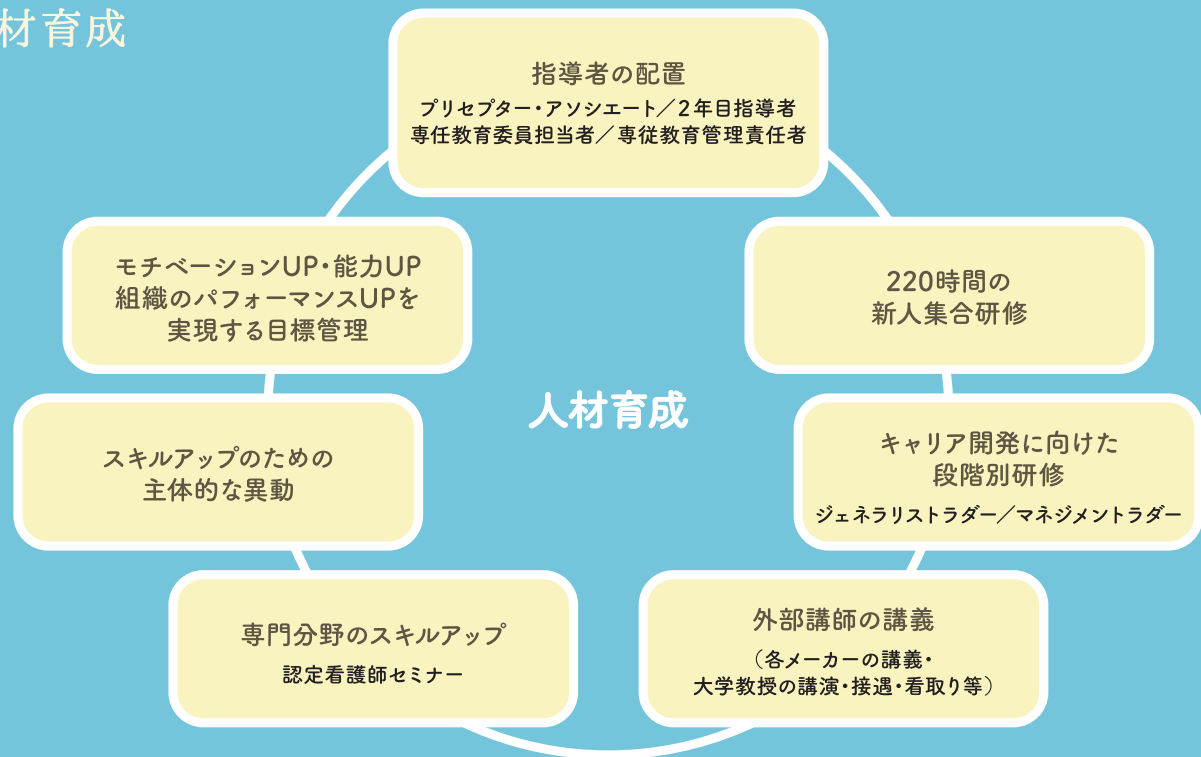
教育方針

看護(助産)・介護職員のキャリア開発を支援し、様々な場面でいのち・暮らし・尊厳を守り支える専門職として役割を果たせ、変化に対応できる柔軟性と思いやりのある人材育成を目指す。

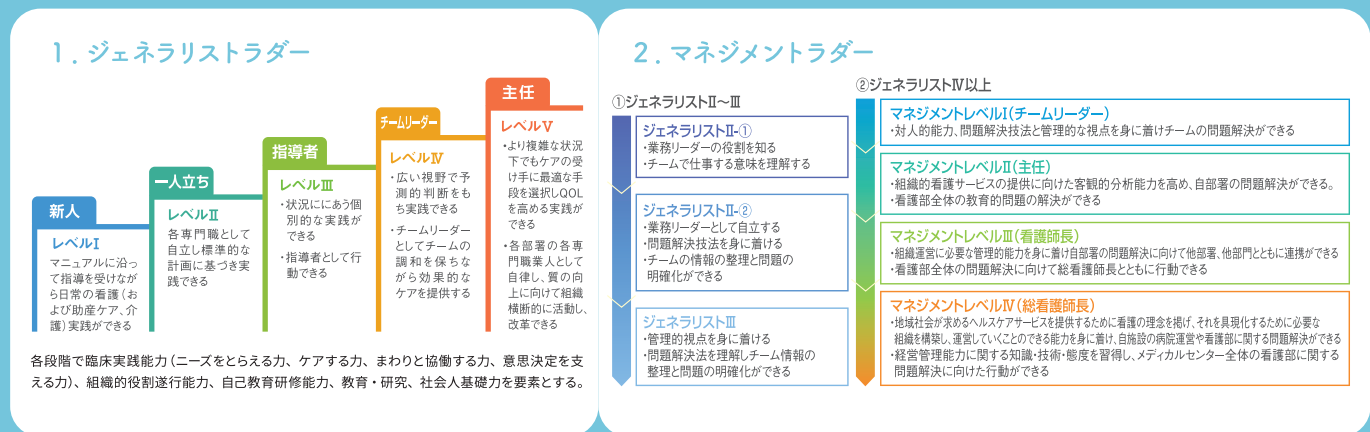
教育目標

- 各専門職として求められる実践能力を育成する。
- 各専門職として共に成長できる指導力を育成する。
- 看護(助産)・介護系職員の管理者として必要な管理能力を育成する。
- チームとして協働できる力を育成する。

人材育成



キャリア開発



キャリア支援

キャリアアップに向けた進学や
認定看護師取得・各種研修受講・学会参加支援

- 各種認定取得や進学、外部研修受講、学会発表を積極的に支援
- 認定取得後は資格を活かした配置や活動支援、学会参加支援
- 認定看護師の会あり
- キャリアアップに向けた主体性のある配属部署選択
- 各種養成コース(プリセプター、指導者、看護管理、循環器看護、皮膚排泄ケア、感染対策実践、看護研究など)あり
- 進学やキャリアアップのための出張や奨学金制度や経済的支援あり

集中ケア認定看護師です！

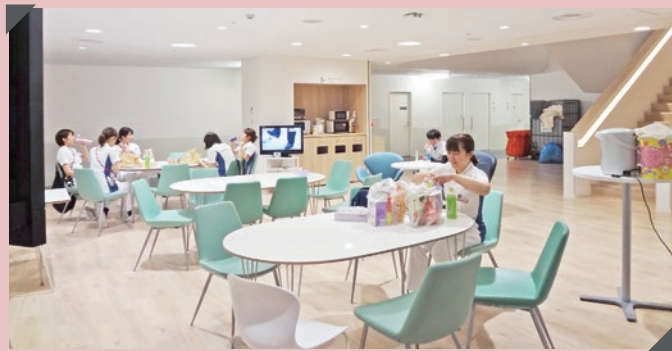
循環器科で経験を重ね認定取得しました。現在、立川綜合病院ICUで勤務し、他の認定看護師(感染管理、WOC、慢性心不全、摂食嚥下、脳卒中リハビリなど)とも協働し、当院だけでなくグループ病院全体のクリティカルケアの質を高めるために活動しています。





立川総合病院 急性期 (431床)

総看護師長の水澤満智代です。
当院は、循環器・脳血管疾患の治療を中心にした急性期の総合病院です。平成28年11月に新築移転しました。美術館をイメージさせる外観や明るい病室、チーム医療を推進し連携できるスタッフベースなど、患者にも職員にも快適で素敵な空間です。県内で初めてのハイブリッド手術室、最上階のヘリポートなど、当院の強みを活かして質の高い看護を実践し、外部医療機関と連携しながら地域の皆様に貢献できるよう努めてまいります。



スタッフベース 同じフロアの病棟すべてに接しており階段で上下にも行き来できる、チーム医療推進に向けた空間です。多職種カンファレンス、学生指導、委員会、ちょっとした打ち合わせ・休憩にも利用しています。



ICU (心臓血管外科専用) 8床で、心臓血管術後の看護管理をしています。この専門領域を極めたエキスパートナースになれます。



救急外来 救急認定看護師が配置されています。長岡近隣の病院と輪番制で3日ごとに救急患者の受け入れをしています。救急スタッフは循環器疾患のカテーテル検査治療、内視鏡検査治療看護も担当しています。



最上階のヘリポート ドクターヘリによる緊急重症患者受け入れに対応しています。防災ヘリにも対応可能で、災害発生時に地域に貢献します。



手術室 当院には新潟県初のハイブリッド手術室があり、ハートチームが検討しTAVI (経カテーテル大動脈弁置換術) に対応しています。



柏崎厚生病院 精神科・内科 (300床)

総看護師長の田中香織です。
当院は、「地域に開かれた精神科医療および老人医療」をモットーに患者や利用者の皆様が障害を抱えながらも生活できるよう支援します。社会復帰に向けた治療プロセスに、患者一人ひとりと向き合い、寄り添い、受容と共感的態度で、心の交流を中心にじっくり関わるケアが多くなります。多職種チームで支え、患者や家族も含めて地域と共に問題解決に取り組みます。



米山五楽庵 (グループホーム)



病院外来棟 明るい空間です。



悠遊健康村病院 慢性期、回復期リハビリテーション (300床)

総看護師長の鈴木美千代です。
当院は、「私たちは一人ひとりに満足して頂けるサービスを提供します」という理念のもと、急性期治療終了後、リハビリテーションや療養の必要な対象者を受け入れ社会復帰を支援しています。また、透析患者で長期療養や在宅療養困難な方の受け入れも行い、継続して透析治療が行える環境となっています。同敷地内に併設する老人保健介護施設、訪問看護ステーション、通所リハビリと連携を図り、切れ目のない支援が行えるよう、看護・介護および多職種を含めた医療チームで患者（利用者）の生きる力を支えることをめざします。



リハビリセンター ガラス張りの館内からは180度のパノラマが広がり、人員設備共に充実しています。



透析室 高齢な透析患者が安全に安心して治療継続できるよう透析施設を新設しました。

1年目のうごき

お花見新人歓迎会

4月

辞令交付、研修スタート
★病院・病棟の概要を知る
★安全対策、感染管理、日常生活援助を学ぶ
★社会人基礎力

5月

1か月の振り返り
★救急蘇生・採血・
与薬（内服・注射）の技術を学ぶ

6月

3か月の振り返り
★酸素療法や輸液ポンプの
取り扱いを学ぶ

7月

★膀胱留置カテーテルの管理を学ぶ
★救命救急

夏季休暇取得

8月

★輸血の看護や管理を学ぶ

9月

★フォローアップ研修

10月

6か月の振り返り
★新人サポートタイム

11月

★看護研究の研修

病院大忘年会

12月

9か月の振り返り
★新人サポートタイム

1月

★エンゼルケアや
多重課題対応を学ぶ
★看護を語る

2月

★人工呼吸器の
取り扱いを学ぶ

3月

1年の振り返り
★新人サポートタイム
2年目看護師としての目標



集合教育

教育委員が担当
新人3人に1人の指導者
（看護経験10年以上）

講義

デモンストレーション

演習

教育フロー

入職

入職時オリエンテーション

OFF-JT(集合教育)220時間

OJT(現場教育)



現場では
プリセプターが担当
新人1人に1人の指導者
（看護経験4年前後）

実践⇔評価

不安 → 経験・課題達成 → 自信

先輩メッセージ

スペシャリストとして 成長できる機会が多い

妊娠出産を機に4年ほど臨床を離れた後、ここに就職しました。希望の心臓血管外科病棟に配属され、現在はICU（心臓血管外科専門）で勤務しています。高度な救急医療に携わる緊張感のある職場であり、様々な知識と対応能力が求められます。自身でも院内外の研修に参加し自己研鑽に励んでいますが、指導者がついて教えてくれるので段階的に学習が進められます。スペシャリストとして成長できる機会も多く、やりがいを感じています。



立川総合病院／勤続8年



笑顔で一日一日を大切に

学生時代の実習で周術期看護に興味を持ちました。全国的にみても心臓手術件数が多く、実績が高く評価されており、自分自身を成長させてくれると思い、ここに就職しました。もうすぐ1年たちますが、優しい先輩方に支えられ、できることも増えてきました。患者の思いに寄り添い、術前の不安や術後の生活について患者と一緒に考え問題解決に取り組んでいます。仕事もプライベートも充実させ、笑顔で一日一日を大切に看護しています。



立川総合病院／勤続2年



安心して働ける環境

平成29年4月から障害者病棟で働いています。様々な知識・技術は集合研修でも学びながら、先輩と一緒に患者を受け持たせていただいて、仕事の流れや看護の関わり、処置などを体験して少しずつ覚えていきました。夏頃から夜勤の見習いも始まりました。最初は何かもが初めての事だらけで不安でしたが、先輩達が優しく丁寧に教えてくれたので病棟に慣れていくことができました。わからないこと、不安なことを先輩に話しやすい環境なので安心して仕事が出来ています。



悠遊健康村病院／勤続2年



人と人との関わりが重要

この病院で働き始めて3年になります。精神科看護は、自分の関わり方で患者さんの状態が変わります。人と人との関わりが重要なため、看護師なら誰もが大切にしているコミュニケーション能力や人に寄り添う看護を学ぶことができ、スキルアップに繋がります。患者さんの強みを引き出すためにも日々の些細な関わりが大切です。一緒に作業療法に参加したり、患者さんと向き合う時間が多いところも精神科看護の魅力の一つです。



柏崎厚生病院／勤続3年



2年目看護師の主な研修

★重症患者対応に向けた再学習
（輸液管理、輸血管理、感染管理など）
★チームトレーニング
★看護研究の学習
★KYT
★事例発表会

3年目看護師の主な研修

★業務リーダー研修
★看護研究の学習
★チームトレーニング
★事例発表会
★次年度プリセプター研修

段階別の
研修へ
StepUp!

私たちと一緒に、思いやりを大切に患者に
寄り添って看護が実践できる…
そんな、あなたをお待ちしています！
仕事を通してあなたらしさを磨く…
その応援をさせていただきます。

